

令和4年8月10日

関係各位

全国高等学校情報教育研究会
会長 福原 利信

第15回全国高等学校情報教育研究会全国大会（オンライン大会）大会宣言

まず、数年にわたる COVID-19 の感染拡大防止にご尽力いただいている、医療関係者や多くの皆様の活動に御礼申し上げますと共に、一日も早く落ち着いた日常の生活に戻ることを願っております。

第15回大会は、学校法人工学院大学新宿キャンパスをパブリックビューイング会場にお借りしてオンライン大会として実施しました。忙しい中、オンラインで参加して下さったみなさま、3年ぶりにリアル会場に足を運んで下さったみなさまに感謝申し上げますと共に、少しでも交流が深まり先生方同士のつながりがオンライン、リアルで出来たならば主催者として嬉しい限りです。

さて、教科「情報」と取り巻く環境は、新学習指導要領のスタート、大学入学共通テストで「情報Ⅰ」の実施が決定するなど大きな変化の1年となっています。しかし、「情報Ⅰ」は全国各地で様々な課題を抱えてのスタートとなっており、教員配置や情報科を担当する先生方への研修など支援が必要であることも明らかになってきました。今回のオンライン大会を実施するにあたり、参加者にアンケートを実施しています。最終集計ではありませんが、「大学入学共通テスト」についてが、一番の関心事項となっています。今後、アンケート結果を実行委員会で分析して Web ページで公表する予定です。本研究会は教科「情報」を担当する全国の教員が一同に集う全国大会を継続して教科「情報」の発展を目指してまいります。

ここに、オンライン大会を終了するにあたり、以下のように宣言をいたします。

「情報Ⅰ」「情報Ⅱ」の授業が、全国の高等学校で新学習指導要領に基づき円滑に実施されることに協力します。令和7年度大学入学共通テストで「情報Ⅰ」の実施に向けて、授業を担当する教員の不安が大きいことを認識しており、全国大会の発表事例などを Web ページで共有を図るなど、教員の不安解消に関係団体と協力して取り組みます。また、大学入学共通テストの「情報Ⅰ」が多くの大学入試で活用されることを希望します。さらに、「情報Ⅱ」を多くの高校生が学ぶことができる環境が整い、情報科の重要性が広く社会に認識されるよう活動を行います。

全国で情報科を指導する教員が実践発表を行ったり、指導方法について意見交換をしたりする場としての、全国高等学校情報教育研究会全国大会を継続して開催し、情報科の発展に全力で取り組みます。開催・運営等については広く全国の加盟団体に協力をお願いさせていただきます。

[問い合わせ先]

全国高等学校情報教育研究会 事務局
<https://www.zenkojoken.jp/>
info@zenkojoken.jp